

4/26
日誌

今村復興相更迭へ

震災「東北で良かった」

後任吉野氏で調整

今村雅弘復興相(中)は衆院比例九州、当選七回は二十五日、辞任する意向を固めた。同日の自民党二階派パーティーで東日本大震災の被害に關し「まだ東北で良かった」と、被災者を傷つける発言をしたこと責任を取った。四日にも震災を巡り問題発言をしたばかりで、事実上の更迭とな

る。安倍晋三首相は今回の発言について陳謝したが、政権に大きな打撃。後任には自民党の吉野正芳衆院議員(福島5区)を起用する方向で調整している。野党は首相の任命責任を追及する方針だ。

閣僚辞任は昨年一月の甘利明経済再生担当相以来で、同八月発足の第三次安倍再改造内閣では初。後任の復興相の認証式は二十六日に行われる。

今村氏は東京都内で開かれたパーティーで震災に關し「社会資本などの毀損もいろんな勘定の仕方があるが、二十五兆円という数字もある。これがまだ東北で、あっちの方だったから良かったけど、これがもつ

と首都圏に近かったりする」と莫大な、甚大な被害があったと思っている」と語った。四日には、東京電力福島

島第一原発事故に伴う自主避難者の帰還について「本人の責任」と述べて批判を浴びた。



東日本大震災を巡る自らの発言について記者団の質問に目を閉じる今村復興相。25日午後、東京都内のホテルで

今村氏は二十五日の発言後、記者団に「取り消させていたたく。ご心配を掛けたくことを改めておわび申し

パーティーでの発言

皆さまのおかげで東日本大震災の復興も着々と進んでいる。社会資本などの毀損(きそん)もいろんな勘定の仕方があるが、25兆円という数字もある。これがまだ東北で、あっちの方だったから良かったけど、これももつと首都圏に近かったりすると莫大(ばくだい)な、甚大な被害があったと思っている。おかげさまで、いろんな道路であるとか、住宅の高台移転など着々と進んでいる。本場に皆さんのご支援のおかげということで、改めて厚くお礼を申し上げる次第だ。

上げる」とし、撤回して謝罪。再度、記者団の取材に応じ、辞任する考えはあるかと問われ「そこまで、まだ及んでいない」と否定したが、与党内からも「言語道断だ。出処進退は政治家として決断されるべきだ」(大口善徳公明党国対委員長)との辞任論が出た。今村氏は二階俊博自民党幹事長らに辞意を伝えた。

同じパーティーに出席した首相は、今村氏の発言について「東北の方々を傷つける極めて不適切な発言があった。首相としておわびさせていたきたい」と陳謝した。